

e ジャンボエンチョー

DIYハンドブック 多肉植物の 楽しみ方

可愛い姿が癒してくれる!
不思議な魅力がとりにさせる!
丈夫で手の掛からない
植物です。



さっそくトライ!

はじめに

多肉植物とは?

【多肉植物】とは葉や茎、または根に水分を多く蓄えることができる植物の総称です。世界中に様々な種類の【多肉植物】が分布しています。サボテンも【多肉植物】の一種。乾燥に耐え厳しい環境でも生き延びるたくましい植物です。丈夫で手が掛からないことも魅力の一つ。大人気の植物です。

生育時期による3つのタイプ

春秋型

- 生育適温は10°C~25°C
- 春と秋に生育
- 夏は緩慢 冬は休眠

セダム・エケベリア・ハオルチア・クラッスラ・センペルビウム など



セダム

夏型

- 生育適温は20°C~30°C
- 夏に生育
- 春秋は緩慢 冬は休眠

サンセベリア・アロエ・サボテン・カランコエ・ユーフォルビア など



ユーフォルビア

冬型

- 生育適温は5°C~20°C
- 冬に生育
- 春秋は緩慢 夏は休眠

アエオニウム・リトープス・コノフィツム など



リトープス

休眠期にはほとんど根から水分を吸い上げません。夏型和冬型を寄せ植えすると休眠期が真逆なので失敗の原因に。寄せ植えする場合は、同じ型の苗を選びましょう!

お店で揃える材料

基本の寄せ植え



【多肉植物の苗】



【サボテン・多肉植物の土】



【鉢底石】



【鉢底ネット】

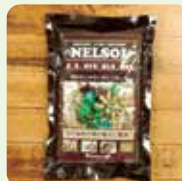


【底穴のある器各種】



【マグナムK 中粒】

固まる土「ネルソル」を使った寄せ植え



【NELSOL(ネルソル)】



【多肉植物のカット芽】



【植え付け部材各種】

その他の道具

- 【土入れ】
- 【割りばし】
- 【ジップ付きビニール袋】
- 【使い捨て手袋】
- 【ピンセット】
- 【計量カップ】

基本の寄せ植え

過湿が苦手な【多肉植物】は、小さな鉢に水はけの良い土で育てましょう。

STEP 1

【底穴の開いた鉢】に【鉢底ネット】をセットし、【鉢底石】を底が隠れる程度入れます。(浅い容器は鉢底石不要)



STEP 2



【サボテン・多肉植物の土】を鉢の7分目ほど入れ、元肥の【マグアンプK中粒】をほんのつまみ入れ、よく混ぜます。【多肉植物の苗】を置いてレイアウトを決めます。

STEP 3



【多肉植物の苗】を取り出し、鉢の縁から1cm~1.5cm下のラインに沿ってそれぞれの苗の肩の高さが揃うように植えます。【割りばし】で突き、しっかり土を入れたら完成です。



D.I.Y.アドバイザー ワンポイント! 底穴の無い器でも大丈夫!

マグカップなど【底穴の無い器】にも植えられます。【鉢底網】は不要。あとは基本の寄せ植えと同じです。水やり後は、必ず器を傾けて余分な水を捨てましょう。



育て方のポイント

POINT ① 置き場所は断然屋外!

ほとんどの【多肉植物】は、日光が大好きです。4時間以上日が当たる屋外の風通しの良い場所で育てましょう。雨が掛かりにくい軒下やベランダが最適です。冬は凍らない場所に移動しましょう。

POINT ② 水やりはメリハリをつけて!

生育期は、土が乾いたらたっぷり水やりします。次の水やりは、土が乾いてから!! ぶっくりした葉に少ししわが寄ったタイミングでOK。春秋なら1週間~10日に1回くらいが目安です。いつもジメジメ湿っていると根腐れます。休眠期は月1回~2回ほど湿り気を与えるか、断水します。

POINT ③ 肥料は少な目でOK!

植え付け時の少量の元肥で充分です。水やりや肥料で甘やかさず、ちょびり厳しく育てると、美しい姿を長く保ってくれます。

D.I.Y.アドバイザー ワンポイント!

多肉植物の室内での育て方!

どうしても室内で育てたい方には、直射日光が苦手な【ハオルチア】がお勧め。明るい窓辺で育てましょう。



作業は表面に続きます ▶▶▶

カット芽の寄せ植え

カット芽を使ってキュートな寄せ植えを作りましょう。固まる土を使うと、様々な部材で楽しめます。

自家製の【多肉植物のカット芽】は、茎が曲がらないように鉢底や網に挿し、4~5日切り口を乾燥させてから使います。



固まる土 NELSOL(ネルソル)で寄せ植え

STEP 1



【ジップ付きビニール袋】に【ネルソル】を入れ水を加えます(ネルソル10:水4)。袋の口を閉じて練り込み、20分放置します。糸を引く位粘り気がでたら使用できます。

STEP 2



【ネルソル】を適量丸め、【植え込み部材】に貼り付けます。【カット芽】の下葉を少し取り、茎(1~1.5cm)ができれば先を削った【割りばし】で土に挿し穴をあけて、【ピンセット】で挿します。挿したあとは土を圧着させておきましょう。

STEP 3

【ネルソル】が乾くと固まります。1週間経ったら水やり可能。水の中に沈めて行うとしっかり吸水できます。吊るして飾っても素敵です。



多肉植物の増やし方

多肉植物は増やす楽しみも味わえます。

葉挿し

ポロリと落ちた一葉や整枝した葉を利用して「葉挿し」してみましょう。乾いた土の上に置くだけで、新しい芽や根が生えてきます。

※根が出るまでは水も与えません。元の葉が枯れ、新芽が2cmくらいに育ったら、植え替えます。



挿し木

カットした枝の切り口を4日~5日乾かしてから乾いた土に挿します。網に挿して茎が曲がらない様に立てて乾かしましょう。乾かしながら根が出るまで待って植えてもOKです。



株分け

株分けしてすぐに植えられるタイプもあります。



全ての【多肉植物】が増やせるわけではありませんが、思いのほか簡単に増やすことが出来るので、ぜひ挑戦してみましょう!

事前準備チェックリスト

- 多肉植物の苗
- サボテン・多肉植物の土
- 鉢底石
- 鉢底ネット
- 底穴のある器 各種
- マグアンプK 中粒
- NELSOL(ネルソル)
- 多肉植物のカット芽
- 植え付け部材 各種
- ジップ付きビニール袋
- 土入れ
- 使い捨て手袋
- 割りばし
- ピンセット
- 計量カップ

注意) 商品の詳しい使い方は、それぞれの説明書をご覧ください。
掲載商品の写真は、実際の商品と異なる場合もございます。



エンチョーwebサイト
はこちらから！

発行/(株)エンチョー
〒417-0052 静岡県富士市中央町2丁目12番12号
☎0120-57-0803 <https://www.encho.co.jp/>



この小冊子は、環境保護のため再生紙を使用しています。

No.51-2109